

せつめい文の 正しい説明をえらぼう

小2／文章を よんで、内ように あう 説明を1つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1 水の じゅんかんを よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

海や 川の 水は、太陽に あたためられて 水じょう気になり、空へ のぼります。空で 雲になり、やがて 雨となって また 地上に もどります。

1 水は すがたを かえて めぐっている。

2 水は 一度 雨になると もう もどらない。

3 雲は 水と かんけいがない。

4 雨は 空で 作られない。

2 は虫類の たまごを よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

カメや トカゲは たまごを うみます。多くは じょうぶな からにつつまれ、あたたかい 土の中で、親が 見まもらなくても かえります。

1 カメや トカゲは たまごで ふえる。

2 カメは 赤ちゃんを うむ。

3 たまごは 水の中 しか かえらない。

4 親が ずっと たまごを だいている。

3 き温と 服そうを よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

あつい 日は うすい 服を 着て、風を とおしやすく します。さむい 日は あつい 服を 重ねて、体の ねつを にがさないように します。

1 あつさ・さむさに 合わせて 服を えらぶ。

2 あつい 日は あつい 服を 重ねる。

3 さむい 日は うすい 服が よい。

4 服そうは き温と かんけいがない。

4 こおり・水・湯気を よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

水は すがたを かえます。ひやすと こおりに、あたためると 湯気になります。どれも 同じ 水で、いったり きたり します。

1 水は ひやしたり あたためたり すると すがたを かえる。

2 こおりと 水は べつの ものだ。

3 湯気は 水ではない。

4 水は すがたを かえない。

せつめい文の 正しい説明をえらぼう【こたえ】

小2／文章を よんで、内ように あう 説明を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

水→水じょう気→雲→雨と『めぐる』のが要点です。

2 答え：1

『たまごをうむ』が本文の内ようです。

3 答え：1

き温に合わせて服をえらぶのが要点です。

4 答え：1

同じ水がすがたをかえる、が要点です。

読み取るコツ

だいじな 一文（まとめの 文）を さがし、言いかえの 説明を えらびます。